

ラグビーワールドカップ 2019 の準備状況について

1. ラグビーワールドカップ 2019 プール組分け抽選会

5月10日（水）、安倍総理大臣及びボーマント・ワールドラグビー会長等の出席のもと、京都迎賓館においてプール組分け抽選会が実施され、本大会のリーグ戦を行うグループ（＝プール）が決定した。抽選会の様子は、テレビ、インターネット等により全世界へ生中継された。

本決定を受けて、秋頃には試合日程が発表される予定。

プールA	プールB	プールC	プールD
アイルランド(4)	ニュージーランド(1)	イングランド(2)	オーストラリア(3)
スコットランド(5)	南アフリカ(7)	フランス(6)	ウェールズ(8)
<u>日本(11)</u>	イタリア(15)	アルゼンチン(9)	ジョージア(12)
ヨーロッパ地区 1 位	アフリカ地区 1 位	アメリカ地区 1 位	オセアニア地区 1 位
ヨーロッパ・オセアニアプレーオフ 1 位	敗者復活予選優勝チーム	オセアニア地区 2 位	アメリカ地区 2 位

※括弧書きは抽選時の世界ランキング

※各プール（総当たり戦）の上位2チームが決勝トーナメントへ進出する

2. 公認チームキャンプ地選定スケジュール（予定）

- 2017年夏頃 組織委員会による“公認チームキャンプ候補地”選定
- 2017年夏頃 RWCLによる“公認チームキャンプ候補地”の承認
- 2017年秋以降 各国チームによる実地視察（1回目）
“公認チームキャンプ候補地”決定（以後順次）
- 2019年8月～ 大会参加国、キャンプ地入り